

金川町・田園町の概況

【地域の課題】

駅裏であるが、道路が狭隘で路線バスが運行しておらず、免許を持たない高齢者等の移動が長年の課題となっていた

【地域の課題】

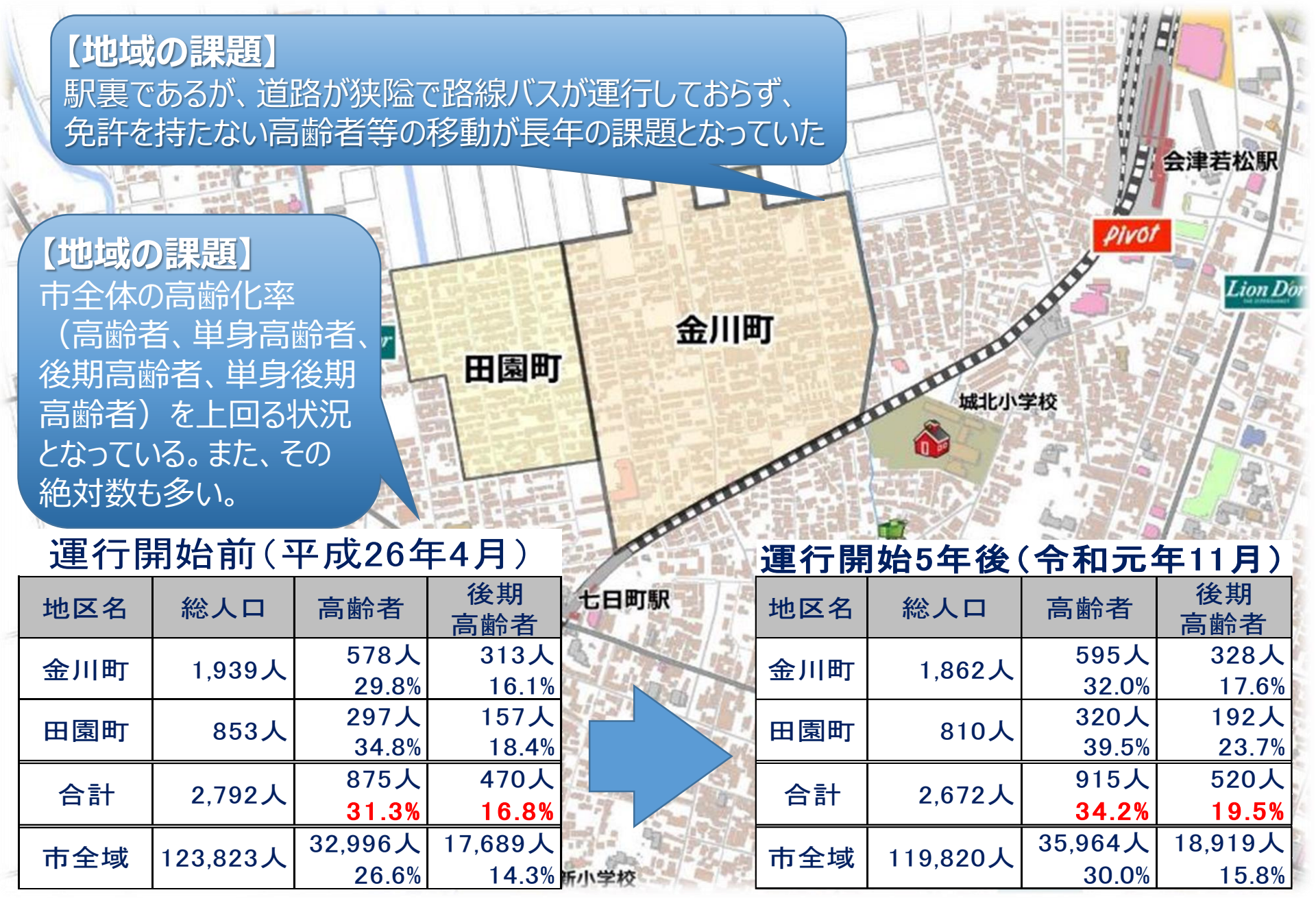
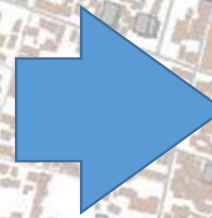
市全体の高齢化率（高齢者、単身高齢者、後期高齢者、単身後期高齢者）を上回る状況となっている。また、その絶対数も多い。

運行開始前（平成26年4月）

地区名	総人口	高齢者	後期高齢者
金川町	1,939人	578人 29.8%	313人 16.1%
田園町	853人	297人 34.8%	157人 18.4%
合計	2,792人	875人 31.3%	470人 16.8%
市全域	123,823人	32,996人 26.6%	17,689人 14.3%

運行開始5年後（令和元年11月）

地区名	総人口	高齢者	後期高齢者
金川町	1,862人	595人 32.0%	328人 17.6%
田園町	810人	320人 39.5%	192人 23.7%
合計	2,672人	915人 34.2%	520人 19.5%
市全域	119,820人	35,964人 30.0%	18,919人 15.8%



取組の経過

バス事業者による実証実験運行 H23.7～H24.7

- ・市街地外縁部の空白地域対策として実証開始
- ・地元は運行支援委員会として事業者をサポート
→利用状況の低迷、国補助金の早期終了等により、**実証運行は1年で終了**。本格運行には至らず

実績：H23.7～H24.3

1日当り 運行量	1週当り 運行量	1日当り 利用者
9便 (3コース)	63便 (3コース)	4.1人

バス事業者が主体となった実証運行は不調に終わる

実証実験運行の検証 H24.8～H25.7

- ・**利用者**ヒアリングやアンケート等による**データ**に基づく検証

運行可能性・運行方法の検討 H25.8～H26.6

- ・**利用者**、**利用希望者**との膝詰めでの意見交換
- ・口コミによる**利用希望者**拡充の運動の展開

住民主体コミュニティバスの取組 H26.7～

【住民コミュニティバス運営協議会の設立】H26.7
 ・継続したバスの運行を図っていくためには、**地域が主体的**に取り組んでいく必要があるとの認識から設立

【運営協議会の開催】H26.7～ **毎月1回開催**
 ・毎月の運行実績の確認と共有・利用者の声の確認
 ・実績や声に基づいた利用促進策の検討

【「さわやか号」運行開始】H26.11～
 ・運営協議会が主体となり、運行を交通事業者が担う形で運行を開始

約2年間にわたる検証と議論

実証運行終了後も、利用者からの継続を望む声を受け、地域住民（利用者）・市・交通事業者が、約2年間に渡り、膝詰めで検証や議論を積み重ねながら、運行再開に向けて取り組んだ

運行量は1/4以下になったが利用者は2～3倍

H26.11～H27.9

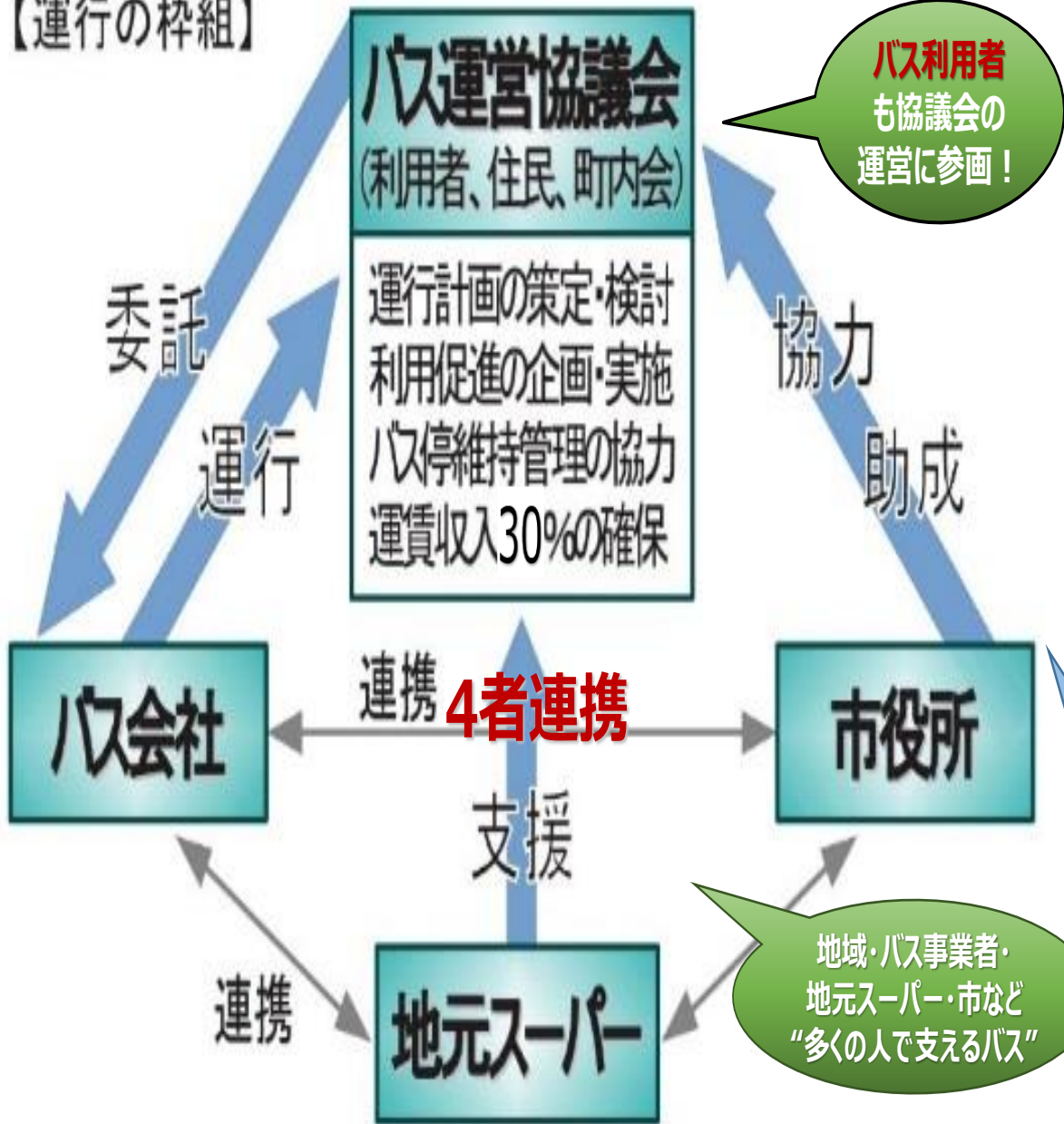
H29.10～H30.10

1日当り 運行量	1週当り 運行量	1日当り 利用者
3便 (1コース)	12便 (1コース)	13.7人

1日当り 運行量	1週当り 運行量	1日当り 利用者
3便 (1コース)	15便 (1コース)	16.4人

運行の枠組み

【運行の枠組】



バス利用者も協議会の運営に参画!

全戸配布 金川町 田園町 さわやか号

H27.1.1号 住民コミュニティバス さわやか号 だより

「さわやか号」の運行に多くの応援をいただいています!!

運行開始から2ヶ月が経過しようとしている「さわやか号」ですが、毎日約15人もの方々にご利用いただいております。週4日、1日3便と小さい運行ながらも、バスを必要としている方々の「おでかけの足」として確実にご利用いただいております。「このバスを運行することができて良かった」と思うとともに、「未永くこのバスを継続していかなければならない」との使命感も改めて感じています。

このような中、先月より、「さわやか号」応援寄付金を募集いたしましたところ、多くの方々から寄付金と応援メッセージをいただきました。金川町・田園町の多くの方々が「さわやか号」を応援してくださり、本当に心強く感じています。今後とも、私たちのバス「さわやか号」を、みんなで乗って、支えて、育てていきましょう。(会長 菊地)

今はまだ利用する機会はありませんが、将来利用する日が来るまで、未永く運行できますように、頑張ってください!

活発で楽しい協議会運営で、バスと地域の両方を育てていって下さい。

10年後にはお世話になります。交通弱者の足を確保することは地域にとって必要です。市内全域に広がることを願っています。

応援メッセージ

※全てのメッセージを掲載できません。申し訳ありません。この世、多くのメッセージを頂いています。※引き続きの応援をよろしくお願いいたします。

長〜く続けてください。やがては路線がふえたらいいですね。

車のない私にとって、とても助かります。

「さわやか号」の運営、運行に応援したいです。乗ってみてバス自体も良いですね。頑張ってください!

スタートの時だけ...とならないように、しっかりと運行の維持に頑張ってください!

両町内会と隣町内会が一体となり、この「さわやか号」を益々発展して、地域のかけがえのない足となり定着することを祈念します。

【応援寄付金活動】

交通事業者や市だけでなく、バスに乗らなくても寄付で応援してくれる方、近隣の町内会、地元スーパーなど、地域の多様な関係者の支援・連携により、運行することができている

地域・バス事業者・地元スーパー・市など "多くの人で支えるバス"



データや利用者の
声を共有する
大切な場

9年間、毎月
欠かさず開催

毎月1回協議会を開催し、みんなで検討！

- 毎月の運行実績（利用者数や収支率）の確認と共有
- 運行実績に基づいた利用促進策の検討
- 利用者の声の確認

一体感、連帯感の醸成
危機感もみんなで共有

構成団体・構成メンバー

両町内会長、町内会役員、民生児童委員、高齢者福祉相談員、地区老人クラブ代表、サロン代表、**バスの積極的利用者**、隣接町内会長、地元スーパー、交通事業者、市地域づくり課

交通事業者との連携、役割分担

【会津乗合自動車株式会社】～運行だけではない特徴的な取組

- ① 運転手が毎日のバス停ごとの乗降者数や天気を記録。
- ② 毎月 1 回開催される地域のバス運営協議会に出席し、運行実績の分析やそれに基づく運行計画・利用促進策について地域と一緒に検討。
また、協議会にあわせ出張販売会を実施。



地元スーパーとの連携

リオン・ドール七日町店支援内容

- ・定期券所有者に、買い物金額に応じポイントを優遇
- ・スーパーの電子マネーでバス運賃の支払いを可能に
- ・バス利用者への待合場所の提供や親切なサービス対応

金川町・田園町コミュニティバスをご利用のお客様へ

リオン・ドールコジカカード 特典のご案内

10月1日から

金川町・田園町コミュニティバスをご利用の皆様だけの特典!!

リオン・ドール 七日町店限定

その1 住民コミュニティバス会員券をお持ちの方
1回のご精算 1,000円(税抜)以上で **20ポイント進呈!**

※必ず「リオン・ドールコジカカード」と「住民コミュニティバス会員券」をご提示ください。

その2 リオン・ドールポイント券 6枚で **住民コミュニティバス会員券に交換できます!**

(2,000円相当) リオン・ドールポイント券3枚 + 現金1,500円でもOK



安定的なバス利用とスーパーの販促の両方に寄与している。

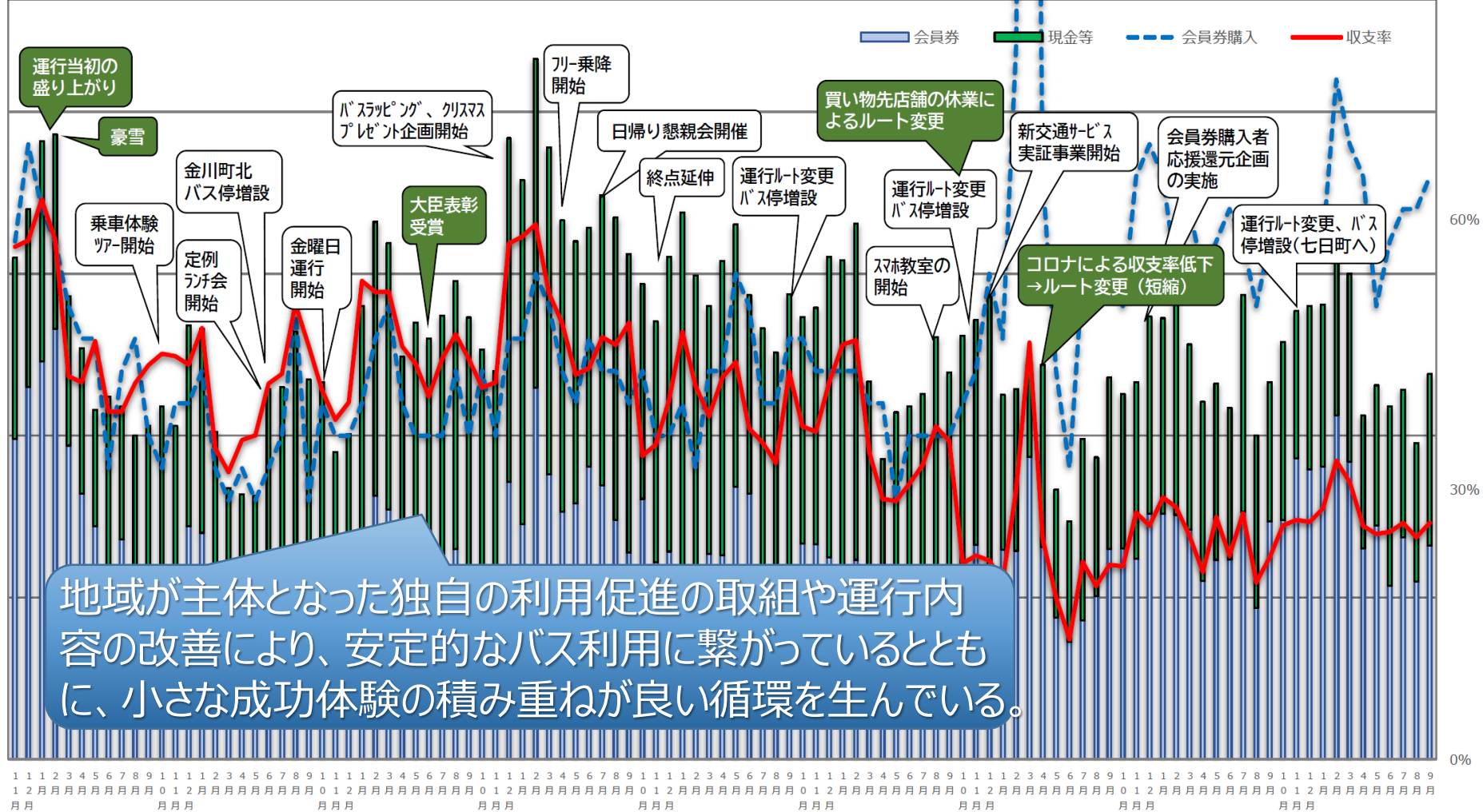
地域が主体となることで、関係者と柔軟にかつスピーディに連携が図れる。



「さわやか号」運行実績の推移

これまでの運行実績（平成26年11月（運行開始当初）～令和5年9月）

1期(H26.10-H27.9)	2期(H27.10-H28.9)	3期(H28.10-H29.9)	4期(H29.10-H30.9)	5期(H30.10-R1.9)	6期(R1.10-R2.9)	7期(R2.10-R3.9)	8期(R3.10-R4.9)	8期(R4.10-R5.9)
利用者数 2,409人	利用者数 2,117人	利用者数 3,260人	利用者数 4,103人	利用者数 3,526人	利用者数 3,093人	利用者数 2,764人	利用者数 2,988人	利用者数 3,089人
収支率 44%	収支率 40%	収支率 42%	収支率 43%	収支率 38%	収支率 35%	収支率 27%	収支率 27%	収支率 27%
1日当 13.7人	1日当 10.9人	1日当 13.3人	1日当 16.4人	1日当 14.7人	1日当 12.8人	1日当 11.3人	1日当 12.2人	1日当 12.6人



「さわやか号」定例ランチ会

開催回数：85回
(9年間ほぼ欠かさず開催)

参加者のべ人数：1,628名

巡った店舗数：24店

★ランチ会の日にはバスを増車して対応するほどの盛況ぶり

★バスの利用促進だけでなく、住民や高齢者の交流の場ともなっている

毎月第3金曜は中心市街地まで「さわやか号」に乗ってみんなでランチ！利用者が減少傾向にあった状況を打開するために企画

外出が億劫な高齢の方にとっては、“誘われる”ことで、外出機会の創出、増加に繋がっている。



お誕生日プレゼント企画

「さわやか号」乗車体験ツアー

沿線の目的地において「こんなことができる」という体験をしてもらうことで、バスの利用に繋げることを目的とした企画（年2回開催）



バスを利用した、
通院、買物、趣味、
余暇など、ライフ
スタイルそのものを
提案している



バスに乗ること自体も“楽しみ”に変える！

“走る！地域サロン”

バス乗り合わせたことを通じて
会話が弾む！輪が広がる！

- 地域の交流の場となる
- 高齢者の安否確認にも繋がる

バスに乗ること自体も
“楽しい目的”の一つに
している！

車内はワイワイが“やが”やともて賑やか♪



会話が弾むように季節に合わせて
“自分達の”バスをデコレーション♪



バスに乗った人
にはサンタさんから
プレゼント♪

